

定例会を開催

毎月1回の定例会では、会員それぞれが調べたことの発表や気になっていることの共有、勉強会をして深く追求しています。また、視察研修をおこない、知識を深めています。



視察研修 (国分の隼人塚)

地域の子どもたちへの歴史講話

最近では、特定非営利活動法人このはな主催のイベントにおいて、参加した子どもたちに、横瀬古墳のつくりや歴史についての講話や、会員が手づくりした「火おこし器」で当時の火おこしを体験させました。

参加した子どもたちからは「楽しかった。火がなかなか付かず、この方法でいつも火をおこしていた昔の人は凄いなと思った」と初めての体験に興味津々の様子でした。



歴史的な文化財を守る取り組み

石造物の移設や標柱立てなどを、関係者や土地の所有者などの許可を得て実施しています。今年8月には、持留神社に移設した石造物が「猿喰の石造物」という名称で大崎町指定文化財に登録されました。また、文化財登録の有無にかかわらず、「守りたい、町民の皆さんに知ってもらいたい」という思いで、草で隠れないように藪払いを実施しています。



石造物の移設



拓本採り

主にこんな活動をしています！活動の一部をご紹介します。

文化財ガイドツアー

横瀬古墳や都萬神社、飯福寺、神領古墳群など、町内各地でガイドツアーをしています。熟知したガイドが案内するので、より楽しむことができます。

※要予約

岡 役場 商工観光課 広報観光係



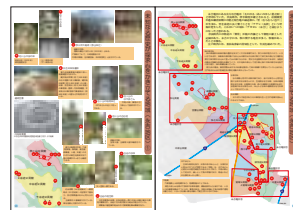
三文字地区でのまち歩きガイドの様子



平成27年に開催された国民文化祭では、横瀬古墳を紹介

史跡ガイドブックの発行に協力

町教育委員会が発行している史跡ガイドブック「おおさきの歴史を旅してみませんか」に、地域の方からの情報収集や図書館での資料集め、文章作成などで全面協力しました。令和3年度の再版では、初版には掲載が間に合わなかった永吉地区を追加で掲載しています。



町ホームページからも閲覧できます



左：国指定横瀬古墳出土土筒埴輪
右：神領10号墳盾持人埴輪
鹿児島大学総合研究博物館
「大崎神領10号墳の研究Ⅰ」より